

総合計画後期基本計画策定の視点について

参考資料 1

令和5年5月26日
総合計画審議会（第2回）

資料 4

- 現下の情勢に対応し、目指す都市像の実現のために、特に重視すべき視点を設定し、今後の政策展開の基本的方向性を明確化
- 特に重視すべき視点は「5つの加速化アクション」として位置づけ、「施策の大綱」や「未来創造のプロジェクト」を更に加速化して推進
- 個別の計画・ビジョンにおいても、特に優先的かつ重点的に取り組むべき課題として紐づけ、更なる市民参画の下、関連する施策を重点的・横断的に推進

5つの加速化アクション(仮)

①若者・子育て世代に選ばれるまちづくり

～本市で活躍し、ここで暮らしたいという若者や、鶴岡で子育てをしたいという人を増やす～

- 子どもを産み育てやすい環境の充実
- 若者の地元回帰・定着の促進
- 教育環境の充実

(奨学金返済支援、鶴岡型小中一貫教育、人工芝グラウンド場建設、給食センター整備、学童整備、旧二小跡地活用、図書館整備など)

②SDGs未来都市の実現

～誰一人取り残さず、市民が本当に幸せだと思えるまちの実現～

- 安心して暮らせる包括的支援体制の整備
- 多文化共生の推進
- 資源循環型社会の実現

(地域包括ケアの推進、国がん連携、医ケア児・ヤングケアラーへの支援、国際化推進プラン、汚泥の資源化など)

③産業振興と人材育成

～地域に根ざした産業の振興を進め、魅力的で多様な雇用の場を創出～

- 中小企業支援と産業人材育成・確保
- 農業の生産拡大と担い手の育成
- 食文化創造都市の推進

(新産業団地造成、SEADS、サイエンスパーク、イノベーションプラットフォーム、新たな食産業の創造など)

④交流人口の創出・拡大

～ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす～

- 中心市街地の活性化
- 戦略的な観光の展開
- 移住・定住の促進

(酒井家庄内入部400年NEXT100、加茂水族館改築、日本遺産・国民保養温泉地活用、移住定住の横断支援、空き家の活用など)

⑤総合的なデジタル化戦略の推進

(各分野におけるデジタルの有効活用)

施策の大綱・未来創造のプロジェクトを更に加速化して推進するため、特に重視すべき視点と位置付け、落とし込む

大綱 1
暮らしと
防災

大綱 2
福祉と
医療

大綱 3
学びと
交流

大綱 4
農・林・
水産業

大綱 5
商工と
観光

大綱 6
社会の
基盤

大綱 7
地域の
振興



7つの施策の大綱

7つの未来創造のプロジェクト